

美里町

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

このお知らせは令和3年度中に65歳以上になられる方へお届けしています。

【送付物】・「美里町新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ」

- ・接種券 ※接種時期が来るまでシールをはがさず大切に保管ください。
- ・予診票 2枚



◎接種について

- ・入院・入所中の方等を除き、ワクチンは原則住民票のある市町村で受けます。
- ・美里町では高齢者施設のクラスター防止のため、町内の高齢者施設の入所者及び従事者の接種を先行して実施します。
- ・町内の高齢者施設の入所者以外の65歳以上の方の接種については、5月以降開始予定です。接種可能な時期が近づきましたら、防災行政無線や町ホームページ等でお知らせいたします。
- ・接種を希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。

*美里町以外で受ける場合

- ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方 → 医療機関や施設へご相談ください。
- ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方 → 医療機関へご相談ください。
※基礎疾患のある方の範囲は裏面をご覧ください。
- ・お住まいが住所地と異なる方 → 実際にお住まいの地域でワクチンを受けられる場合があります。コロナワクチンナビでご確認いただくか、実際にお住まいの市町村にお問合せください。

詳しくは右の接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」をご確認ください。

「コロナワクチンナビ」サイトアドレス: <https://v-sys.mhlw.go.jp>
※コロナワクチンナビで直接予約をすることはできません。



「コロナワクチンナビ」
二次元コード



◎お問合せ先

・美里町「新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター」 ☎0570-075-332

(例) ワクチンの一般的相談、ワクチン接種の予約について

・美里町役場 健康保険課 新型コロナウイルスワクチン接種対策班 ☎0964-46-2113

(例) 接種券を紛失した場合

・熊本県 新型コロナウイルスワクチンに関する「専門的相談窓口」 ☎096-285-5622

(例) ワクチンの安全性・有効性

・厚労省 新型コロナウイルスワクチンコールセンター ☎0120-761-770

(例) 新型コロナウイルスワクチンの「接種対象」、「接種順位」、「施策のあり方」等

・一般財団法人全日本ろうあ連盟 聴覚障がい者相談窓口 FAX: 03-3581-6251

(例) 聴覚に障害のある方を対象に相談を受け付けます

新型コロナウイルスの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン 検索



◎基礎疾患のある方とは

次のいずれかに当てはまる方です（令和3年3月18日時点）。

① 以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病
又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障がい（療育手帳を所持している場合）

② 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

※ BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m).

※ BMI 30の目安：身長170 cmで体重87 kg、身長160 cmで体重77 kg

◎ワクチンに関するQ&A

Q ワクチンにはどのような効果がありますか？

A 新型コロナウイルスに感染した場合に、発症や重症化を防ぐ効果があります。また、多くの方がワクチンを接種し、免疫を獲得することにより、社会全体が新型コロナウイルス感染症から守られるというメリットもあります。

Q ワクチン接種のリスクや副反応について教えてください。

A ワクチンは、一般的な医薬品と同様に、副反応が出る場合もあります。ワクチン接種後に比較的起きやすい副反応としては、発熱、頭痛、疲労感、筋肉痛、寒気、関節痛などがあります。副反応は数日以内におさまるものが大半で、重篤な副反応も極めてまれにあります。接種後、2日以上熱が続く場合や、症状が重い場合には、医療機関などへ受診や相談をご検討ください。

Q ワクチンを接種する場合に注意が必要なのはどのような人ですか？

A 以下の方は、注意が必要です。ご自身が当てはまると思われる場合は、接種してもよいか、かかりつけ医へご相談ください。

- ・過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障がいなどの基礎疾患のある方
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た方
- ・過去にけいれんを起こしたことがある方
- ・抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方

☆ ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です ☆

現在、何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。